

安全データシート

改訂日: 2022年9月2日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称
推奨用途
会社名
住所
電話番号

タングステン酸(VI) ナトリウム二水和物
試験研究用
米山薬品工業株式会社
大阪市中央区道修町2丁目3番11号
(06)6231-3555(大阪・本社)
(03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田)
(052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
DA0054

整理番号

2. 危険有害性の要約

GHS分類
健康に対する有害性

急性毒性(経口): 区分4
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: 区分2B

ラベル要素
絵表示又はシンボル



注意喚起語
危険有害性情報

警告
飲み込むと有害
眼刺激

注意書き

【安全対策】
取扱後はよく手を洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食/喫煙をしないこと。
【応急処置】
飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。気分が悪いときは医師に連絡すること。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズをしていて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。
【保管】
【廃棄】
内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別
化学名
別名
化学式
化学物質を特定できる一般的な番号
成分及び含有量
官報公示整理番号(化審法、安衛法)
その他

化学物質
タングステン酸(VI) ナトリウム二水和物
-
 $\text{Na}_2\text{WO}_4 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$
CAS RN: 10213-10-2
タングステン酸(VI) ナトリウム二水和物 100% (純度99%以上のもの)
(1)-794
HSコード: 2841.80

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
症状が続く場合には、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

大量の水で洗うこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

眼に入った場合

水で15~20分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

水で口をすすぎ、直ちに医師の診断を受けること。

応急処置をする者の保護

救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

周辺火災に応じて水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素を使用する。

使ってはならない消火剤

火災が周辺に広がる恐れがあるため、直接の棒状注水を避ける。

特有の危険有害性

火災等の場合は、毒性の強い分解生成物が発生する可能性がある。

特有の消火方法

消火活動は風上から行う。

消火を行う者の保護

火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。

危険でなければ火災区域から容器を移動する。

消火作業の際は、適切な保護具や耐火服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外の立ち入りを禁止する。

作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

環境に対する注意事項

周辺環境に影響がある可能性があるため、製品の環境中への流出を避ける。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

飛散した物を掃き集めるか、真空掃除機で吸引する等できるだけ飛散発じんしないようにして、空容器等に回収する。

取扱いや保管場所の近傍での飲食の禁止。

排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策(局所排気、全体換気等)

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

安全取扱い注意事項

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。

接触回避

環境への放出を避けること。

衛生対策

粉じんを発生させないようにする。

『10. 安定性及び反応性』を参照。

取扱い後はよく手を洗うこと。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

保管

安全な保管条件

容器を密閉して涼しく乾燥した場所で保管すること。

安全な容器包装材料

ポリプロピレン、ポリエチレン

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)

管理濃度

未設定

日本産衛学会

2mg/m³(吸入性粉じん)、8mg/m³(総粉じん)

ACGIH

TLV-TWA 1mg/m³、TLV-STELL 3mg/m³(溶解性タングステン化合物・Wとして)

設備対策

粉じんが発生する作業所においては、必ず密閉された装置、機器または局所換気装置を使用する。

作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。

保護具

呼吸用保護具

粉じんが発生する場合、必要に応じて保護マスクや呼吸用保護具を着用する。

手の保護具

手に接触する恐れがある場合、保護手袋を着用する。

眼の保護具

眼に入る恐れがある場合、保護眼鏡やゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具

必要に応じて保護衣、保護エプロン等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

結晶性又は結晶性粉末

色

無色又は白色

臭い

該当情報なし。

融点/凝固点

698°C

沸点又は初留点及び沸点範囲

該当情報なし。

燃焼性

不燃性

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

不燃性

引火点

不燃性

自然発火温度

不燃性

分解温度

100°Cで無水物になる。

pH

8.0~10.0(50g/L,25°C)(JIS規格値)

動粘性率(粘度)

該当情報なし。

溶解度

該当情報なし。

n-オクタノール/水分配係数

該当情報なし。

蒸気圧

該当情報なし。

密度及び/又は相対密度

3.25

相対ガス密度

該当情報なし。

蒸発速度

該当情報なし。

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性

乾燥空气中で風化する。

危険有害反応可能性

強酸化剤と反応することがある。

避けるべき条件

直射日光、熱

混触危険物質

強酸化剤

危険有害な分解生成物

タングステン酸化物

11. 有害性情報

急性毒性

経口 : ラットのLD50値1,190mg/kgより区分4とした。(無水物のデータ)

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

皮膚を軽度刺激する。

眼に対する重篤な損傷性又は刺激性

ウサギを用いた眼刺激性試験において、無水物100 mgを適用した結果、軽度の結膜刺激がみられたとの報告がある(ATSDR(2005)、PATTY(6th, 2012))。本物質も同等の刺激性があると考えられ、区分2Bとした。

呼吸器感受性又は皮膚感受性

呼吸器 : 該当情報なし。(分類できない)

皮膚 : 該当情報なし。(分類できない)

生殖細胞変異原性

in vivoでは、ラット、マウスの赤血球を用いた小核試験でいずれも陰性(ATSDR Addendum(2015))、マウスの骨髄細胞を用いたコメットアッセイでは陽性である(ATSDR Addendum(2015))。In vitroでは、本物質の細菌の復帰突然変異試験で陰性、本物質のヒトリンパ球を用いた染色体異常試験で陽性、陰性のデータ、姉妹染色分体交換試験で陰性、哺乳類培養細胞を用いた染色体異常試験では陰性である(ATSDR(2005)、ATSDR Addendum(2015))。以上より、ガイダンスに従い、分類できないとした。

発がん性

該当情報なし。(分類できない)

生殖毒性

該当情報なし。(分類できない)

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

該当情報なし。(分類できない)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

該当情報なし。(分類できない)

誤えん有害性

該当情報なし。(分類できない)

12. 環境影響情報

生態毒性

短期:
(急性)

該当情報なし。

長期:
(慢性)

該当情報なし。

残留性・分解性

該当情報なし。

生体蓄積性

該当情報なし。

土壌中の移動性

該当情報なし。

オゾン層への有害性

当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。(GHS分類:分類できない)

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全でかつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。

14. 輸送上の注意

国連番号

—

品名(国連輸送名)

—

国連分類

—

容器等級

—

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に進行。

国内規制がある場合の規制情報

陸上輸送

消防法の規定に従う。

海上輸送

船舶安全法の規定に従う。

航空輸送

航空法の規定に従う。

応急措置指針番号

—

15. 適用法令

化学物質管理促進法(PRTR法)

指定化学物質に該当しない。

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物に該当しない。

労働安全衛生法

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物(第57条及び施行令18条、第57条の2及び施行令18条の2)[タングステン及びその水溶性化合物]

危険性又は有害性を調査すべき物[タングステン及びその水溶性化合物]

名称等を通知すべき危険物及び有害物(第57条の2・施行令18条の2)[タングステン及びその水溶性化合物]

消防法

危険物に該当しない。

16. その他の情報

参考文献

職場の安全サイト(厚労省HP)
16615の化学商品(化学工業日報社)

記載内容のうち、含有量、物理/化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報 データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。